

## 令和元年度 大明小学校の教育についてのアンケートの集計結果(保護者対象) 後期

調査対象人数 PTA学校委員48名 提出者48名

A=そう思う B=ほぼそう思う C=あまりそう思わない D=そう思わない(ない)

| No. | 評価項目   | 実施時期     | 単位 | A    | B    | C    | D   |
|-----|--|----------|----|------|------|------|-----|
| 1   | 学校は教育目標や具体的行動目標（あいさつができる子供・進んで学習ができる子供・落ち着いた生活ができる子供）を保護者に伝えている。<br><b>【無回答1】</b>        | R1<br>前期 | 人  | 31   | 16   | 1    | 0   |
|     |  |          | %  | 64.6 | 33.3 | 2.1  | 0.0 |
|     |  | R1<br>後期 | 人  | 28   | 18   | 1    | 0   |
|     |  |          | %  | 58.3 | 37.5 | 2.1  | 0.0 |
| 2   | 学校は特色ある教育活動を行っている。（大明小学校の特色ある活動：①地域と連携した教育②地域文化（大明小ばやし）の伝承③縦割り班活動を中心とした児童会活動）④小笠原礼法の学習など | R1<br>前期 | 人  | 31   | 17   | 0    | 0   |
|     |  |          | %  | 64.6 | 35.4 | 0.0  | 0.0 |
|     |  | R1<br>後期 | 人  | 35   | 13   | 0    | 0   |
|     |  |          | %  | 72.9 | 27.1 | 0.0  | 0.0 |
| 3   | 学校は、子供が学習で努力したことを認めてくれている。   | R1<br>前期 | 人  | 31   | 16   | 1    | 0   |
|     |  |          | %  | 64.6 | 33.3 | 2.1  | 0.0 |
|     |  | R1<br>後期 | 人  | 33   | 15   | 0    | 0   |
|     |  |          | %  | 68.7 | 31.3 | 0.0  | 0.0 |
| 4   | 学校では、子供の長所や個性を理解し、教育に当たっている。   | R1<br>前期 | 人  | 25   | 19   | 4    | 0   |
|     |  |          | %  | 52.1 | 39.6 | 8.3  | 0.0 |
|     |  | R1<br>後期 | 人  | 24   | 20   | 4    | 0   |
|     |  |          | %  | 50.0 | 41.7 | 8.3  | 0.0 |
| 5   | 学校は、子供についての悩みや心配事に適切に対応してくれる。  | R1<br>前期 | 人  | 28   | 16   | 4    | 0   |
|     |  |          | %  | 58.3 | 33.4 | 8.3  | 0.0 |
|     |  | R1<br>後期 | 人  | 28   | 16   | 4    | 0   |
|     |  |          | %  | 58.3 | 33.4 | 8.3  | 0.0 |
| 6   | 学校からの文書や連絡等は適切である。   | R1<br>前期 | 人  | 35   | 12   | 1    | 0   |
|     |  |          | %  | 72.9 | 25.0 | 2.0  | 0.0 |
|     |  | R1<br>後期 | 人  | 31   | 16   | 1    | 0   |
|     |  |          | %  | 64.6 | 33.3 | 2.1  | 0.0 |
| 7   | 学校は、教育活動に適した施設・設備が整っている。   | R1<br>前期 | 人  | 29   | 17   | 2    | 0   |
|     |  |          | %  | 60.4 | 35.4 | 4.2  | 0.0 |
|     |  | R1<br>後期 | 人  | 25   | 23   | 0    | 0   |
|     |  |          | %  | 52.1 | 47.9 | 0.0  | 0.0 |
| 8   | 学校は、地震・災害・不審者対策をよく示している。   | R1<br>前期 | 人  | 38   | 10   | 0    | 0   |
|     |  |          | %  | 79.2 | 20.8 | 0.0  | 0.0 |
|     |  | R1<br>後期 | 人  | 36   | 11   | 1    | 0   |
|     |  |          | %  | 75.0 | 22.9 | 2.1  | 0.0 |
| 9   | 子供は、学校に行くことを楽しみにしている。  | R1<br>前期 | 人  | 28   | 19   | 1    | 0   |
|     |  |          | %  | 58.3 | 39.6 | 2.1  | 0.0 |
|     |  | R1<br>後期 | 人  | 26   | 22   | 0    | 0   |
|     |  |          | %  | 54.2 | 45.8 | 0.0  | 0.0 |
| 10  | 子供は、学校生活の中で、（あいさつができる子供）（進んで学習ができる子供）（落ち着いた生活ができる子供）など、豊かな心、生き方について学んでいる。                | R1<br>前期 | 人  | 23   | 25   | 0    | 0   |
|     |  |          | %  | 47.9 | 52.1 | 0.0  | 0.0 |
|     |  | R1<br>後期 | 人  | 26   | 21   | 1    | 0   |
|     |  |          | %  | 54.2 | 43.7 | 2.1  | 0.0 |
| 11  | 子供は、授業を十分に理解している。<br><b>【無回答1】</b>   | R1<br>前期 | 人  | 15   | 30   | 1    | 0   |
|     |  |          | %  | 31.2 | 62.5 | 2.1  | 0.0 |
|     |  | R1<br>後期 | 人  | 14   | 31   | 2    | 0   |
|     |  |          | %  | 29.2 | 64.6 | 4.2  | 0.0 |
| 12  | 子供は、「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的な生活習慣が身についている。  | R1<br>前期 | 人  | 22   | 20   | 6    | 0   |
|     |  |          | %  | 45.8 | 41.7 | 12.5 | 0.0 |
|     |  | R1<br>後期 | 人  | 17   | 25   | 5    | 1   |
|     |  |          | %  | 35.4 | 52.1 | 10.4 | 2.1 |

|    |                                   |          |   |      |      |      |      |
|----|-----------------------------------|----------|---|------|------|------|------|
| 13 | 子供に携帯電話を持たせていますか。                 | R1<br>前期 | 人 | 11   | 2    | 2    | 33   |
|    |                                   |          | % | 22.9 | 4.2  | 4.2  | 68.7 |
|    |                                   | R1<br>後期 | 人 | 14   | 3    | 1    | 30   |
|    |                                   |          | % | 29.2 | 6.2  | 2.1  | 62.5 |
| 14 | 子供に携帯電話を持たせている場合、子供とルール作りをしていますか。 | R1<br>前期 | 人 | 9    | 6    | 0    | 0    |
|    |                                   |          | % | 60.0 | 40.0 | 0.0  | 0.0  |
|    |                                   | R1<br>後期 | 人 | 14   | 3    | 1    | 0    |
|    |                                   |          | % | 77.8 | 16.7 | 5.5  | 0.0  |
| 15 | 子供達は、地域の行事へ積極的に参加している。            | R1<br>前期 | 人 | 19   | 26   | 1    | 2    |
|    |                                   |          | % | 39.5 | 54.2 | 2.1  | 4.2  |
|    |                                   | R1<br>後期 | 人 | 22   | 24   | 1    | 1    |
|    |                                   |          | % | 45.8 | 50.0 | 2.1  | 2.1  |
| 16 | 子供達は、家庭や地域の中で、あいさつをしている。          | R1<br>前期 | 人 | 16   | 26   | 6    | 0    |
|    |                                   |          | % | 33.3 | 54.2 | 12.5 | 0.0  |
|    |                                   | R1<br>後期 | 人 | 16   | 25   | 7    | 0    |
|    |                                   |          | % | 33.3 | 52.1 | 14.6 | 0.0  |
| 17 | 家庭と学校は、連絡や意思の疎通が図られている。           | R1<br>前期 | 人 | 26   | 21   | 1    | 0    |
|    |                                   |          | % | 54.1 | 43.8 | 2.1  | 0.0  |
|    |                                   | R1<br>後期 | 人 | 26   | 20   | 2    | 0    |
|    |                                   |          | % | 54.1 | 41.7 | 4.2  | 0.0  |

自由記述欄から（設問1～設問17にかかわって）

※表現は要約しています。

|    |   |
|----|---|
| 5  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供同士の些細なことで気になること、子供が気にして嫌な思いをしていることをノートに書くと、丁寧に対応してくれて、それぞれの子供に話を聞いてくれて安心している。</li> <li>・先生を通して子供たちのいざこざを解決してほしかったが、解決に至らずもやもやした気持ちのまま終わってしまったのが残念。</li> <li>・授業内容や子供についての相談にも適切に対応していただけているので安心している。</li> </ul>   |
| 6  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校からの情報発信も行き届いている。組の回覧板で大明小のお便りが回ったり、「校長室から」やホームページなどを見ると、大明小の今の様子がよくわかる。</li> <li>・学校からの文書やメールなどの連絡が細やかでとても助かる。</li> <li>・「校長室から」の内容は、私たち親が考えさせられるものが多く毎回楽しみにしている。</li> <li>・校長先生の便りを子供も学校で読んできて、親子でいろいろなことについて話す機会になっている。</li> </ul>                            |
| 10 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで学習はできていないと思うが、学校という集団の中でならできる側面もあるので、家で見える姿がすべてではないと思っている。</li> </ul>  |
| 16 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人でいる時は、知らない人になかなか積極的にあいさつできていないと感じる。</li> <li>・コミュニケーションはあいさつからなので、いろいろと自発的にやれる人間になってほしいと願う。</li> <li>・挨拶は家庭でもきちんとするように気をつけているが、近所の方に声をかけてもらっても、はずかしさがあるのか大きい声で返せないことがよくある。</li> <li>・「おはようございます」と声をかけ、しっかり挨拶できる子が少ない気がした。中にはまったく無反応な子もいて、どうしてかなと感じた。</li> </ul> |
| 17 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・高学年になり、子供が連絡帳を先生に見せないため、保護者が、子供の学校での様子や感じたことを先生に伝えたくてもできなかった。忙しい中ではあるが、ぜひ連絡帳を通じて先生と意見交換や子供の学校での様子を教えてもらいたい。</li> </ul>  |
| 他  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・普段の子供の話から、先生方が一人一人に気を配り声かけしてくれる様子がわかる。</li> <li>・親より先生に言われたことの方がよく聞くので、これからもご指導いただきたい。</li> <li>・子供が具合の悪い時の養護教諭や学級担任の対応にもいつも感謝している。</li> </ul>  |

## 全体の考察

前期同様に、携帯電話の設問を除く全ての設問でA B評価（肯定的評価）が85%以上の結果となっていること、また、前期の結果とほぼ同様の結果となっていることから、家庭と本校の共通理解、連携は順調になされているといえる。しかし、C D評価の割合も前期同様に一定数あることから、今後も改善の努力を続けていく。

自由記述欄を含め、上記の結果から「コミュニケーションの重要視」が伝わる。保護者と子供、保護者と教職員、子供と教職員、地域と子供のコミュニケーションに成果や課題が表れている。

丁寧な対応には、互いのコミュニケーションの深まりが不可欠である。今後もあいさつを始め、コミュニケーションスキルを向上させるための努力と連携を続けていく。

## 学校教育・学校経営・学校運営について(設問1~8)

○設問5「悩みや心配事への対応」について、誠実な対応を心がけている。また、必要に応じてスクールカウンセラーを紹介して対応にあたっている。今後も相談者の困り感に寄り添った対応ができるように、報連相を確実にして組織的・多角的に対応する。

○設問6「学校からの文書や連絡」について、校長通信が継続的に発行され、保護者に好評である。学校・各学年からの文書は、わかりやすくかつミスがないように校長・教頭で二重のチェックを行っている。また、ホームページや安心メールにより、学校の様子や必要な情報を発信して理解協力を得る努力を続けている。

○設問8「地震・災害・不審者対策」について、地震の訓練では2学期に初めて「予告なし訓練」を行った結果、自分で判断して行動できない児童が多数いたことから、再度予告なしで行った。不審者対策では、見守り隊の拡充、パトロールベスト配付、下校時刻表の全家庭配付、安心メール送信等により対策を行ってきた。

一方、集合場所点検と通学路点検を実施し、危険場所への対策を市へ要望として提出している。今回、懸案だった甲西中前信号に北側から来る通学路の、通学時の市バス通行迂回が実現できた。狭い道路に市バスが通る危険を回避できたことは、様々な方にご協力いただいた成果である。

## 子供の様子、家庭と学校の連携の様子について(設問9~17)

○設問12「早寝・早起き・朝ごはん」では、前期よりA評価が若干減少した。それぞれのご家庭で、なかなか満足できる生活習慣が形成できていない現状が感じられる。学校でも養護教諭を中心に、引き続き健康三原則（食事・運動・睡眠）の定着をめざして取り組む。

○設問13, 14「携帯電話」では、携帯電話を持たせる割合が少し増えている。他地域に比べ、本校児童の携帯保持率が高いことが気になるが、前期よりもルール作りのA回答が増加した。世の中でネット関係の事件が頻発していることもあり、意識が高まっていると思われる。2学期末にも、保護者に向けて注意喚起の文書を配付した。学校でもスマホ・携帯電話の安心安全な使い方について学習できる場を確保する。

○設問16「あいさつ」は、人によりできている・いないの感じ方の違いもあると思うが、継続して様々な取り組みを行っているものの数値上改善しない。学校でも地域でも、「おはようございます。」の形式的な硬い表現だけでなく、ハイタッチをしてみたり、もっと気軽な声かけをしてみたりしてはどうだろうか。丁寧な言い方も大事だが、コミュニケーションを深めるには、その人らしさが感じられるあいさつも必要と思われる。

○設問17「意思の疎通」について、前期でも書いたが日頃の保護者の肯定的なご理解ご協力がとてもありがたい。例えば、学校から家庭に保護者に電話して不在だった時、後で学校に折り返し電話をいただける場合が非常に多い。大明小の保護者にとっては当たり前のことでも、他地域では当たり前でないところもあり、大変ありがたい。これからも大明小学区のコミュニケーションを尊重する雰囲気大切にしていこう。